

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」長野駅前校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			個別支援を行う上での適切なスペースを確保し療育を行っています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			職員の配置は、指定基準を遵守しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		出入口以外は、段差なく、バリアフリー化されています。出入口につきましては、必要がある場合職員が介助して安心して出入りできるように致します。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			事業所内でミーティングを持ち、PDCA サイクルに参画しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様への満足調査アンケートを実施し、業務改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当教室ホームページ上にて公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は、保護者様・社内の二者評価をとっております。第三者による外部評価については現在実施の予定はありませんが必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			1ヶ月の初任者研修を実施し、その後もすべての職員が継続的に研修参加しております。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			計画期間ごとにアセスメントを取った上で保護者様との面談を行い、これまでの支援振り返りと今後の支援要望をお聞きして、事業所内支援者会議にて支援の方向性や支援方法について検討を行い、個別支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			統一したアセスメントシートを使用しています。6カ月に1回アセスメントを取ることで成長発達を確認しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			プログラム立案に関して、職員間で意見交換できる環境と機会を持っております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			支援後のフィードバック時に確認し、その日のお子様の状況に合わせより良いプログラムになるように工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇時は利用回数増に合わせて、普段ではできないようなプログラムを提供できるよう事前に打ち合わせや準備を行っております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			主に個別療育を行っております。社会性の課題等で主に祝日等に小集団活動を行う機会を持っております。

	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			当日朝・前日にしっかり打ち合わせや準備を行うことでスムーズに取り組むことができております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			よりよい支援となるように、指導員同士や児発管に相談してから次回に向かえるようにしております。 支援後に情報共有も行っております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回指導記録をとり、見直すことでお子様の成長や取り巻く環境の変化に合わせて、支援内容や方法を更新しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			計画期間（6ヵ月）ごとにモニタリングを通して面談を行い、達成度と課題を導き出し、新たな目標とともに個別支援計画を作成しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	○			アセスメントをもとに、優先順位をつけ複数の項目を組み合わせ個別支援計画を作成しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			教室内全てのスタッフがお子様の状態を把握しチームでの支援を展開しています。会議には児童発達支援管理責任者や指導員の誰が参加してもわかるように情報共有を心がけています
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			支援会議等の機会に情報共有を行い、その後のより良い支援に生かしています。また、お子様の状態や緊急度に合わせて、保育園・幼稚園・学校等との連携も行っております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	—			該当者なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			就学前まで利用していた園等から情報を共有する機会を設けてきました。今後も必要に応じて連携を取っていききたいと思います。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			移行支援者会議も含め、今後も、しっかりと情報提供を行ってまいります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			発達支援研究所、地域病院、療育コーディネーター、地域の専門員、長野県訪問発達支援等、連携し助言をいただいております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	ニーズもなく現段階では予定はございません。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			部会や会議等に可能な限り参加するよう努め、より良いお子様の支援につなげるために情報共有を行っています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者様とお子様について情報確認をし、積極的に育ってきているところ、課題について等の共通理解を持てるように取り組んでおります。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			今年度は、個別のペアレントトレーニングを行いました。今後もニーズに合わせて開催を検討しております。
保護	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に運営規定、利用者負担額等を説明するとともに事業者内に運営規定の閲覧設置、重要

者への説明責任等					書類を掲示しております。また必要な書類ごとに丁寧に説明を行っております。
	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		個別の事業所内相談支援をご希望者様に予約制で、1時間から1時間30分ほどお話を伺う機会をもち、普段の支援後のフィードバック時に相談を受けたりしております。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		今年度は3月に保護者会を開催予定で、只今準備中になります。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情についての対応体制を整備しております。重要事項説明書に明記し、説明を行っております。心配事が出た時には、迅速に対応・改善行えるよう努めてまいります。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		活動の様子については、インスタで紹介したり、当教室ホームページにて紹介したりしております。連絡については、毎回支援後にフィードバックを行い丁寧に伝えております。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報が記載された書類は鍵付き書庫に保管しております。また個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定するなど、適切な対応を行っております。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		お子様・保護者様の状況に応じて、ICT機器や視覚的情報などを活用して意思疎通・情報伝達等を実施しております。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	月に1度イベントを開催し、無料で見学・体験できる機会を設けています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアルを策定し、研修を実施しています。また事業所内に各種マニュアル書類を閲覧できるよう設置しております。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		毎月様々な災害を想定した、防災訓練を行っております。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待防止委員会が設置されており、年間計画で虐待防止研修・身体拘束防止研修・権利擁護研修を実施しています
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		必要を感じた時には社内マニュアルと委員会の下、事業所内で検討会を開き、必要と判断した時には保護者様へ丁寧に説明し、合意を得て（身体拘束に係る同意書）実施と記録を行うようになっております。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		食事提供は行っていませんが、全てのお子様についてアレルギーの有無を確認しています
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハット報告書を作成・保管し、職員間で共有しております。	

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」長野駅前校 保護者等数（児童数）： 70名 回収数： 70名 割合： 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	55	13	2	・もう少し広い個室があると思う（保護者様 1名） →お子さんの活動に合わせて、スペースの取り方を工夫してまいります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	64	6	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	53	15	2	入り口の段差が気になる（保護者様 1名） →利用者様の出入り時に、必要に応じて職員が近くで見守り十分に気をつけてまいります。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>1</sup> が作成されているか	69	1	0	子どもの苦手なことを楽しく苦手意識を持たせずに取り入れ計画されている。（保護者様 1名） →これからもお子さんが「楽しく」活動ができるように工夫して支援に取り組んでいきます。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	66	4	0	・子どものやりたいことを引き出してプログラムを組んでくださっている。（保護者様 1名） →これからもお子さんが「楽しく」活動ができるように工夫して支援に取り組んでいきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	16	21	33	・「きらり」は個別なので特に求めているないです（保護者様： 6名）。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	70	0	0	・とても丁寧に説明していただいた。（保護者様 1名） →今後も丁寧な説明を心掛けていきます。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	69	1	0	・日々変化する子どもの状況を理解していただきアドバイスしていただける。（保護者様 1名） ・面談をまとめてしてもらっているのがありがたい（保護者様 1名） →今後も保護者様との丁寧な情報共有やアドバイスを行っていきけるよう努めてまいります。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	66	3	1	・助けてくださり感謝している（保護者様 1名） ・相談に乗ってもらい助かっている（保護者様 1名） →今後も保護者様への相談支援を丁寧に行っていきけるよう努めてまいります。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	32	22	16	・わかりません（保護者様 1名） →保護者会の開催予定日を年度の上半期の早い時点で告知していきけるよう対応してまいります。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	65	5	0	

	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	68	2	0	LINEでのやり取りまで行っていただき、ありがとうございます。(保護者様1名) →今後も保護者様との情報伝達を丁寧に行ってまいります。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	64	6	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	69	1	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	70	0	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	69	1	0	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	66	3	1	・今は学校に行き始めているが、いけない時(きらり利用時)には通所をとっても楽しみにしていた。(保護者様1名) ・外出を嫌がる子ども(我が子)が、きらりの日を楽しみにしている。(保護者様1名) ・生活全般の中で本人の気持ちの上がり下がりによって通所に前向きになったり後ろ向きになったりすることがある(が、きらりに行けるようになり嬉しい)。(保護者様1名) →職員一同、嬉しく思います。今後も、お子さん方が楽しみに来所したり、困った時に頼りにしたりする場所であるよう努めてまいります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	66	4	0	・体験の時より色々支援・説明をしていただきとても助かりました。ありがたかった。(保護者様1名) ・通所を始めて、子どもが手をつながなくても外出できるようになり、笑顔が増え、良くお話をしてくれるようになった。先生方には感謝している。これからもお願いします。(保護者様1名) ・保護者に対する寄り添いも行っていただき、大変ありがたく思う。(保護者様1名) →職員一同、嬉しく思います。今後も、成長発達のサポートと共に、お子さん方の心のよりどころとなる場所であるよう、取り組んでまいります。

放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。